

一般入試（後期日程）受験者 各位

京都工芸繊維大学

一般入試（後期日程）の実施に関わる注意喚起
および罹患者等への特別措置について（第3報）

新型コロナウイルス感染症に関しては、国内での感染者が千人を超え、関西地区においても集団感染が認められるなど、感染拡大が非常に懸念される場所ではあります。

去る2月26日には、安倍総理大臣から「多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベントなどについては大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は中止・延期または規模縮小などの対応を要請する」という発表がありました。

しかし、入学試験は、受験生にとって人生を左右する大きな節目であり、大学にとっても入学者に求める能力・適性を測る極めて重要な行事です。また、屋内で実施することから感染リスクを完全に否定することはできませんが、実施日の変更が非常に困難なものです。

本学では、新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、最大限必要とされる対策をとった上で、来る3月12日の一般入試（後期日程）を実施する予定ですので、受験生の皆さんも、次に掲げる留意事項を確認した上で、受験してください。

なお、今後の政府等が発表する内容などによって状況が変化した場合、やむなく変更する可能性がありますので、ホームページで通知する内容を注視願います。

<受験前>

- なるべく外出を避け、特に人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まるようなことは避け、不必要な他人との接触交流の機会を極力減らすこと。
- マスクの着用、手洗いやうがいなどの予防を徹底することにより、体調管理に万全を期して試験当日を迎えること。
- 厚生労働省など信頼できる情報源から最新情報を確認し、最大限の注意を払い、受験生に望まれる冷静な行動をとること。

<受験日>

- 試験当日に発熱等の体調不良を感じた人は、その旨、試験場本部あるいは試験監督者などに申し出ること。
- アルコール消毒液が試験室入口付近に設置されるので、手指の消毒を確実に実施すること。
- 受験者相互の接触の機会を減らすなど、対面での会話機会を極力減らすこと。
- 咳やくしゃみをする際には、咳エチケット（マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）を徹底すること。
- 試験時間中においては、感染予防の観点からマスクの着用を認めますが、写真照合を行う時など、監督者からの指示があった場合は、マスクを外すこと。
- 試験中に水分補給をしたい場合は、試験監督者の許可を得た上で行うこと。

【罹患者等への特別措置】

受験生が新型コロナウイルスに感染した場合等の特別措置については、令和2年2月14日付け通知（第1報）および令和2年2月20日付け通知（第2報）によりお知らせしましたので、詳細な内容は、それぞれの通知文書で確認してください。

念の為、本学が実施する特別措置の対象者は、令和2年3月12日（木）9時30分までに入試課学部入試係075-724-7164に電話連絡を行った者、そして新型コロナウイルスに感染した場合、あるいは感染に係る核酸増幅法（PCR法など）等の検査などを行った旨の記載がある診断書を提出できる者に限っていますので、ご留意願います。